



全難聴便り

発行：事務局 〒162-0066
東京都新宿区市谷台町14-5 MSビル市ヶ谷台1F
編集：全難聴事務局
電話：03(3225)5600
FAX：03(3354)0046
URL：<http://www.zennancho.or.jp>
E-Mail：zennacho@zennancho.or.jp

☆要約筆記事業研修会開催（1/12～1/13）

昨年度に続き、静岡県総合社会福祉会館「シズウエル」で要約筆記事業研修会が開催されました。

全国28の都道府県から91名の方が参加されました。

今回の研修会では、難聴協会会員のみならず、広く一般の方々への参加呼びかけを行いました。その結果要約筆記の現場に関わる要約筆者の方々、情報提供施設や自治体で派遣の実務、コーディネートに関わるの方々などが数多く参加されました。

参加者の約半数が難聴者でした。



厚生労働省田口専門官による図を使った制度に関する説明



手話を交えて説明する高岡理事長

厚生労働省にて要約筆記カリキュラム作成にも関わっている田口専門官、制度改革推進会議から最前線で議論を続け、意見を出し続けている全難聴新谷副理事長。そしてもちろん高岡理事長より様々な視点から、直接現状に関する情報を得ることができる場となりました。

協会員はじめ施設職員、要約筆者、そして全難聴職員にとっても要約筆記事業そのものを学び、他の地域についても学ぶことができた2日間でした。

理事長は、プログラムの冒頭、総合支援法に関する議論が進んでいる際に、全難聴理事の地道な活動によって要約筆記事業が国の事業として新しい法律に取り込まれたのだという事実を強く訴えました。

プログラム

📌 1日目

- 研修会の趣旨について（藤谷理事）
- 改正障害者基本法および障害者総合支援法における要約筆記事業の位置づけ（厚生労働省田口専門官）
- 全難聴の取り組み・総合支援法に対する協会としての対応（高岡理事長）

- 障害者福祉の動向（新谷副理事長）

📅 2日目

- 派遣要綱の読み方、考え方（佐野事務局長）
- 奉仕員から要約筆記者への移行の取り組み紹介（佐野事務局長 荒川理事）
- 要約筆記事業における難聴者・難聴協会の役割（高岡芳江中難協事務局長）
- 第2講「難聴者運動の歴史」の講義と難聴者講師の役割（藤谷理事）

事前資料

参加者される方々には事前に資料を配布して、研修内容について理解を深めて頂きました。加えて、在住地域の**派遣要綱**を前もって入手して頂き、事務局あてに送付して頂きました。

佐野事務局長の講義の中では、それぞれの地域の自治体の対応について、比較をしながら今後の取り組み方について述べました。

参加者による感想の中には、制度についての理解が深まったという意見が多くありました。「地元を持ち帰り活動に結び付けたい」という力強いメッセージは、難聴者、要約筆記者、事業担当者それぞれから出されました。

今回の開催には静岡県協会が協力として、入ったこともあり、静岡県手話通訳、要約筆記の公費派遣で両日にわたり通訳者の派遣をいただいたことを報告します。



難聴講師による模擬講義を实践する藤谷理事

☆BAHA®システム保険適用認可（1月1日）

昨年 12000 を超える署名を提出するなどの活動の結果、保険適用が決まった BAHA®システムの区分番号、償還価格などが発布されました。（保医発 1 2 2 8 第 2 号）

これに先立ち、植込型骨導補聴器の区分番号も発表されています。

新たな保険適用 区分C2(新機能・新技術)(新たな機能区分が必要で、技術が評価されていないもの) 保険適用開始年月日:平成25年1月1日					
業事法承認番号	販売名	製品名	製品コード	保険適用希望者	決定機能区分
22300BZX00142000	Cochlear Baha システム	サウンドプロセッサ BPH00 シャンパンブロード	9321502016575	株式会社日本コクレア	174 植込型骨導補聴器(1)音振動変換器
		サウンドプロセッサ BPH00 ソフトブラック	9321502016582		
		サウンドプロセッサ BPH00 スレートグレイ	9321502016599		
		サウンドプロセッサ BPH00 チェスナットブラウン	9321502016606		
		サウンドプロセッサ BPH00 グレイシャホワイト	9321502016612		
22300BZX00142000		サウンドプロセッサ BPH00 ピアノブラック	9321502016629		
		接合子付骨導端子 4mm	9321502014359		
22300BZX00142000		接合子付骨導端子 3mm	9321502014299		174 植込型骨導補聴器(2)接合子付骨導端子
		カバースクリュー(ユニダリップ用)	9321502012850		
22300BZX00142000		骨導端子 3mm	9321502012898		
		骨導端子 4mm	9321502012904		
22300BZX00142000		接合子 5.5mm	9321502012896		174 植込型骨導補聴器(4)接合子

今までの治療法や補聴器では改善がみられない伝音・混合性難聴の方に有効とのこと。

対象者、及び厚労省通知の留意事項については、株式会社日本コクレアあてにお問い合わせください。

☆聴覚障害者用火災警報装置の生活保護所帯への無料設置の消防庁事業について（報告）

総務省が24年度に行った「聴覚障がい者対応型住宅用火災警報器普及支援事業」に全難聴は、加盟協会を通じての周知など協力をしました。

推進に関わった事業者の一つ(株)東京信友の統括マネージャーである土持様より報告をいただきました。

平成23年度政府予算による住宅用火災警報器普及支援事業費補助金で実施されることとなりました「聴覚障がい者対応型住宅用火災警報器普及支援事業」に多大なご支援、ご協力をいただき、ありがとうございました。

申請期日の2012年12月31日までに全体の申請者数は約4,300人となりましたことを、ご報告させていただきます。現在は申請された対象者様から順次、設置工事を実施させていただいており、12月末までに約6割の申請者様宅に設置が完了しています。まだ設置工事が完了していない約4割の申請者様への設置工事も3月末に向けて実施していくこととなります。

また、振動警報装置を必要とされる3級以上の障害者手帳をお持ちの方、ならびに盲ろう者様につきましても、全体の約1割程度の申請をいただいております。本事業への関心の高さを実感しています。

地域による申請の多少につきましてもは差がありますが、大阪市、豊中市の申請者数が若干少ないような状況となっています。

弊社東京信友では、聴覚障がい者様の生活向上のために、いろいろな事業を展開していこうと考えています。今後ともご協力、ご支援、ならびにご指導のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

(株)東京信友統括マネージャー 土持竜生

昨年6月に開催されたノルウェー、ベルゲン国際難聴者会議において、(株)東京信友より全難聴主催のツアー参加者向けに振動機付き腕時計を貸与していただきました。

今回は日本との時差が多いヨーロッパでのツアーでしたので振動機付き腕時計は、大変重宝したという参加者からの感想があったことをご報告いたします。（事務局追記）

☆ベルゲン国際難聴者会議報告書完成（1月21日）

そして、その国際難聴者会議報告書ができあがりました。

全難聴加盟協会、参加費支援者、全難聴理事、専門部長、全国情報提供施設、ツアー参加者、言語通訳者、要約筆記者、実行委員、支援企業、全要研、厚労省諸担当などに配布しました。

国立国会図書館、及び被災地各県立図書館への納本も行います。



☆理事の動き（1月1日～1月31日）

1月7日	基本合意3年集会（新谷）
1月9日	JDF 差別禁止法小委員会（新谷）
1月12～13日	要約筆記事業研修会（高岡、新谷、佐野、藤谷、荒川）
1月13日	準拠テキスト会議（高岡、佐野、藤谷、荒川）
1月15日	JD 新年会（新谷）
1月16日	拡大本部会議（高岡、川井）
1月19日	全要研との災害会議（佐野）
1月21日	四団体会議（高岡）
1月22日	NHK 聴覚障害者番組検討会議（須山）
1月28日	JDF 幹事会（新谷）


☆専門部の動き

情報文化部

NHK 番組検討会議（1月22日（火）19:00-21:00）に須山部員が出席。

番組製作に関わる様々な要望、意見を述べました。会議では参加者一人一人に文字通訳としてPC画面が用意されますが、今回出席の情報文化部員の須山さんが磁気ループの設置を要望しました。

要望を受けたNHKは設置要請を㈱ソナールに行い、NHKの会議室に敷設が実現し、当日の情報保障に使用されました。

ソナールによるとNHKの担当者、スタッフの中には初めて見る磁気ループ機材に興味を持った方もいたとのことで、そのきっかけづくりをしてくれた須山さん！ナイス！！ 

会議では以下の様な意見が参加者から出されました。

- デフリンピックを取り上げてほしい。
- 全国各地の情報提供施設の番組を取り上げてほしい。
- 補聴器や人工内耳の負の部分についても取り上げてほしい。
- 会話支援機を取り上げてほしい。
- クローズドキャプションのように受信機側で手話通訳の選択ができるようにしてほしい。

この他多くの意見や要望が述べられましたが、詳しくは、全難聴機関誌「難聴者の明日」でも報告される予定です。

☆事務局報告

1月7日	事務局事務開始
1月8日	要約筆記事業研修会当日配付テキスト印刷
1月10日	国際会議報告書編集委員会会議（三田会館にて）
1月11日	国際会議報告書印刷依頼（業者へ）
1月12～13日	要約筆記事業研修会スタッフ参加（静岡）2名
1月21日	国際会議報告書完成、発送
1月23日	日本補聴器販売店協会、技能者協会来所
1月31日	理事会総会出欠最終確認日
1月31日	全難聴便り NO. 56 配信
《予定》	
2月16日 17日	全難聴理事会、総会
2月23日	聴覚障害者制度改革推進中央本部学習会（中京大学名古屋キャンパス）
2月24日	全国統一要約筆記者認定試験